(秘)市場技術速報

市技報No. M00223X54501

標題	エンジン不調ハンチング Engine hunting		
発行日	2010/02/23	発行者	西村 康
販社名	大阪ダイハツ販売(株)	販社部長	(部) 橋谷 高則
重要度	Y		

部位(B)	D611	ｴﾝｼﾞﾝｺﾝﾋﾟｭｰﾀ
現象(T1)	102	ｱｲﾄﾞﾙ回転不安定
結果(T2)	705	原因不明
状態1(W1)	Q0	とんでもない
状態2(W2)		
位置(P)		

車両明細	(型式) M601S	(型式名)	M601S-GBGE	(フレームNo.)	0000058
(ＬＯ日)	2010/01/28	(ＬＯ直)	N	(ＴＵ日)	2010/02/08
(外板色)	S28	(組立ライン)	16	(ＴＭ仕様)	B
(エンジンNo.)	0214888	(エンジン型式)	1N		
(登録日)	未登録	(故障日)	2010/02/10	(修理日)	2010/02/16
(走行距離)	17 Km				
(装備)					

指摘者　販社

指摘事項　標題に同じ

ユーザ(性別)　不明　(年齢)　不明　(職業)

発生時の状況

(時期)	納車前	(走行速度)	
(車両状態)	関係なし	(エアコン)	関係なし
(道路)		(使用地区)	
(道路状況)		(保管場所)	屋内

不具合の再現性　お客様のご指摘どおり再現

不具合の状況 Defect phenomenon

エンジン始動後直ぐ4000rpm位まで吹き上がり、２～３秒後にハンチングが発生して継続する。エンジン始動時に必ず同様の状態で再発する。

The engine speed rises up to around 4000 rpm soon after the engine starts. In 2 or 3 sec., hunting occurs and is continued. This phenomenon is always seen each time the engine starts.

調査結果 Investigation result

ダイアグは、ｵｰﾙﾀﾞｲｱｸﾞでABSのC1241を表示、エンジン関係は正常でした。　入力データーを確認すると、アイドリング時の目標回転数が700rpmにもかかわらず、ISCのデューティ比が50%を超えており、制御系の不具合が疑われる。ただし、原因については不明。

Among all diagnosis check, ABS C1241 was shown, and engine turned out normal. Though the target idle speed is 700rpm, ISC duty ratio exceeds 50%. A problem in control system is suspected, but the cause is unknown.

修理内容 Repair contents

最終的に、EFIの初期化を実施すると正常復帰。その後ハンチングの再発は無い。　メーカーからも応援に来ていただき、データーを持ち帰って原因を究明するとのこと

修理実施場所　不明　The condition became normal at last by formatting EFI.

点検整備歴　Hunting has not recurred since then. Daihatsu Motor Co., Ltd. came to check, and the data was passed to them to find the cause.

部品送付日　　修理効果　効果有り

交換部品

備考

サービス部メモ